

第 1 1 8 回定例会 質 疑 通 告 書

質 問 者	答弁を求 める 者	質 問 の 要 旨
鎌塚 聡	提案者	<p><b>発議第 3 号 淡路市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定の件</b></p> <p>議員自らが議員の期末手当の条例を改定することとなるが、以下伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 第 1 条で第 6 条第 2 項の表を改定する点で、何を根拠に 0. 05 か月分（在職期間 6 か月）などの増加を決め、この度の議案に反映させたか。</li> <li>2 計 1 4 人の共同提案となっている。提案者は、提案趣旨、この度の答弁内容も当然に共通の認識でのことだと思うが、その認識で良いか。</li> <li>3 なぜ 1 2 月議会に提案する必要があると考えているのか（考えたのか）。</li> <li>4 この改定提案をする際、市内企業の業績、景況感など実態を鑑みでの提出なのか。市内企業の業績、市民の給与水準は把握、分析しての提案となっているのか。</li> <li>5 物価高の中、市民の窮状をどのようにとらえているか。</li> <li>6 1 の回答が人事院勧告だというのなら、人事院勧告は、誰を対象に出されていると認識か。</li> <li>7 1 の回答が人事院勧告だというのなら、人事院が調査対象とする民間企業は、淡路市にどれくらいあると認識しているか。また、令和 7 年人事院勧告にある対象企業の変更点はどのような影響があるか。</li> </ol>